

SNS

「ロボin南相馬」
もよろしくお願ひします



Facebook



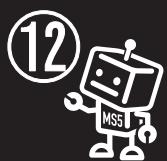
Twitter



YouTube



ロボ in 南相馬 かわら版



令和4年
9月15日

【お問合せ】
商工労政課
ロボット
産業推進室
電話
0244(24)5335

巨大ロボットが活躍する世界が現実に！ 株式会社人機一体と連携協定を締結しました！

8月9日、市は、最先端ロボット工学により、重労働の機械化を目指す「株式会社人機一体」と連携・協力に関する協定を締結しました。

今回の協定を機に、より一層、市と人機一体の連携を強化し、同社との連携を通じて、市内企業の事業拡大に繋げます。



協定書を掲げる人機一体金岡博士（右）と
門馬市長（左）

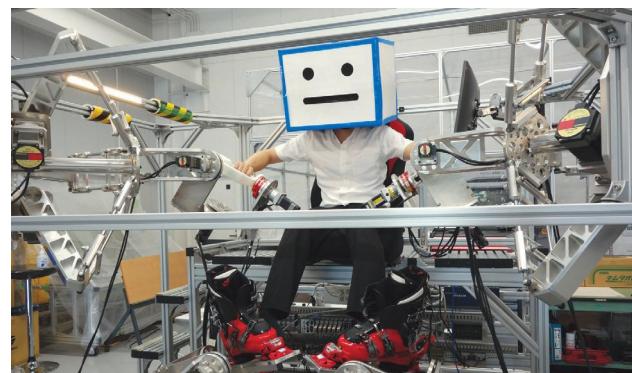
また、協定締結式で金岡博士は、「数年以内に先端技術を使った電動重機、ロボット重機を南相馬市の現場で使っていただきたいと考えている。そして、先端ロボット



3月に行われた国際ロボット展で公開された人機一体の大型重機

重機が南相馬市で日常的に動いている状況を作りたい」と意気込みを語りました。

先端ロボットが活躍する南相馬市の未来！とてもワクワクしますね！



ロボットを動かすための「マスタースレーブ」に乗せていただきました。未来的で感動です！

10月1日、2日 Out of KidZania in ふくしま相双 のイノベコーナー テクアカ会場で 特別イベントを開催！

10月1、2の両日行われる「Out of KidZania in ふくしま相双」のイノベコーナー テクノアカデミー浜会場の特別イベントのお知らせです。

1日は、VRアーティストでみなみそうま未来えがき大使でもあるせきぐちあいみさんが、公開ライブペイントを披露します。

2日は、プロゲーマーの鶏めしさんが、格闘ゲームの王道「ストリートファイター」のテクニックを披露します。

また、両日通して、ゲームを使い脳を鍛え判断力や自主性、コミュニケーション能力を養う「ゲムトレ」も開催！人気ゲームの「フォートナイト」を使ったゲムトレを行います。

詳細情報については、市HPや商工労政課のSNSでご確認ください。▲詳細はこちら



みなみそうま未来えがき
大使 せきぐちあいみさん



イノベコーナーの
南相馬市のブースでは、
ぼくの名前を決めるため
の投票をするよ！
会場で待ってるね！

市のロボット産業推進
PR キャラクター

10月29日、30日 ロボテス縁日開催！

ロボット・ドローン産業の先端企業、団体が集う「第三回ロボテス縁日 ロボット・ドローン大集合」が、10月29、30の両日、福島ロボットテストフィールドで開かれます。

縁日では、ロボット・ドローンの操作、ロボットのプログラミング、マッスルスーツの装着など多彩なメニューが催されます。

現時点で15の企業・団体が出展を予定しており、今後出展者はさらに増える見通しです。

詳細情報については、SNS等で公開予定です。

先端技術の魅力を発信！

盛り上がったロボテス見学会 2022 in SUMMER

8月20日、市は、先端技術に楽しく触れながら、より福島ロボットテストフィールドを知つていただくことを目的に、ロボテス見学会を開催しました。

ロボットやドローンを操作できるコーナーでは、興味津々な表情で子供たちが挑戦し、先端技術に触れていました。未来の科学者がここから誕生するかも！？施設見学ツアーでは、普段立ち入ることができない試験用プラントや無人航空機



会場では、体験型のロボットが人気でした。写真は、メルティンMMIのロボットハンド(左上)、クフウシヤが操作体験に使った4足歩行ロボット(左)、大人気だった恐竜ロボット(上)。

AIを使った飛行ルート自動生成による ドローン点検！パーソルプロセス＆テクノロジーが大内新興化学工業原町工場で実験を行いました



実験中のパーソルプロセス＆テクノロジー職員

8月10日、ドローンサービスを展開するパーソルプロセス＆テクノロジーが、大内新興化学工業原町工場で、ドローンを使った柱(ゲート型のトラス構造物)の点検の実証実験を行いました。

大内新興化学工業原町工場内の構造物が、今回の実験にピッタリだったことから、同社に協力を依頼したところ、快く工場の一画を貸してくださいました！

今回の実証実験では、Visual SLAMという技術を用いて、飛行ルートをAIが生成し自動で点検を行う検証などが行われました。

また、パーソルプロセス＆テクノロジーと大内新興化学工業原町工場は、ドローンを使った工場点検の意見交換を行っていました。こうしたお互いにWIN-WINの関係が築ける企業が、これからも増えていくことに期待です！



実験の動画

の管制室などが公開され、子供だけでなくロボットの技術者も真剣な表情で見入っていました。今回のツアーをきっかけに、南相馬でロボットを開発していただけることに期待です！

また、「市内で進むロボット革命」と題し、市内の経営者によるトークセッションも行われ、実際に事業でロボットを使っている方の生の声を聞くことができ、大変勉強になりました。

このイベントを通して、多くの方の笑顔に触れることができました。この笑顔を広げるため、これからもロボット産業を推進して参ります！



満員御礼！笑いあり涙ありのトークセッションとなりました。草刈りロボット実演会は、農家や事業者など多くの方が見学。



新たな市の特産品!? 市内ベンチャー3社（スペースエンターテインメントラボラトリ、F-Design、テラ・ラボ）が力を合わせ「ロボかき氷」を発明！シロップの色は、各社のロボット・ドローンのカラー、そして市章の色もあります！

福島高専が水中探査ロボット「ラドホタル」の実験を横川ダムで行いました！



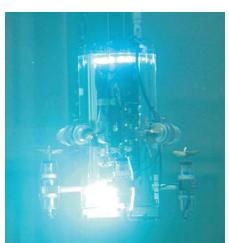
横川ダムで実験中の関係者

7月26日、福島工業高等専門学校は、福島第一原子力発電所の廃炉作業で活躍が期待される水中探査ロボット「ラドホタル」の実証実験を横川ダムで行いました。

ラドホタルは、原子炉格納容器、タービン建屋地下階滞水部やALPS処理水タンク等の内部調査での使用を想定し開発が進められ、今回の実験では、10m先までの視認性確認、水中での機動性確認や、水中で撮影した画像の確認などを行いました。

ラドホタルの開発には、市内企業のタカラ精密やいわき市の東日本計算センター、楢葉町のアセンド福島事業所など福島県の企業が携わっています。

メードイン福島のラドホタルの活躍による、廃炉作業の加速化に期待しています！



水中で発光する
ラドホタル